

4月から 路線バスダイヤ改正 一部路線統廃合

通勤・通学や通院、買い物など私たちの生活に身近な交通手段として、長年利用されてきた路線バス。今、その路線バスの利用者が減少の一途をたどり、存続するか、廃止するかの議論が必要になってきます。利用者の減少の原因を見ると、マイカーの普及のほか、少子化により、児童数が減少したことなどが考えられ、町の財政負担額も年々大幅に増加しているのも現状です。



4月からは7路線の運行に

**須賀川・白河線廃止
代替は成田線**
町内を走るバス路線は、これまで、福島交通が8路線を運行していましたが、3月

末で「須賀川・白河線」が廃止され4月からは7路線の運行となります。町では、「須賀川・白河線」の廃止に伴う代替えとして「成田線」を久米石経由による運行を行うよう要請し、4月から下表のとおりダイヤで運行されます。新バスダイヤでは、これまでの成田線の運行本数を2本増し6便とするもので、これまで以上に利用者の利便が図られるものと期待されています。

始発	東部工業団地	成田	第二小学校	久米石	第一小学校	蒲之沢	須賀川駅前
①	7:30	7:33	7:39	7:51	7:56	8:05	8:17
②	7:50	7:53	7:59	8:11	8:16	8:25	8:37
③	9:35	9:38	9:44	9:56	10:01	10:10	10:22
④	13:20	13:23	13:29	13:41	13:46	13:55	14:07
⑤	15:40	15:43	15:49	16:01	16:06	16:15	16:27
⑥	16:40	16:43	16:49	17:01	17:06	17:15	17:27
始発	須賀川駅前	蒲之沢	第一小学校	久米石	第二小学校	成田	東部工業団地
①	6:50	7:04	7:11	7:17	7:29	7:35	7:38
②	8:30	8:44	8:51	8:57	9:09	9:15	9:18
③	12:20	12:34	12:41	12:47	12:59	13:05	13:08
④	14:40	14:54	15:01	15:07	15:19	15:25	15:28
⑤	15:40	15:54	16:01	16:07	16:19	16:25	16:28
⑥	17:25	17:39	17:46	17:52	18:04	18:10	18:13

平成18年度予算の主な事業内容

快適空間づくり＝都市機能の整備

- 高久田一貫線道路改良事業 9,200万円
- 鏡田499号・40号線道路改良事業 3,200万円
- 町内一円の生活関連道路・排水路整備 2,890万円
- 生活環境の整備に向けた下水道事業 1億5,306万円
- 駅東第1土地区画整理事業の推進 2,094万円
- スマートIC調査事業 10万円
- 上水道第4次拡張事業計画見直し 315万円
- 美しいまちづくり推進・保健委員会活動 354万円
- ごみ分別収集事業・一般廃棄物処理事業 7,782万円

元気づくり＝保健福祉の充実

- 介護サービス等保険給付事業 5億6,609万円
- 健康診査、教育、相談、機能訓練事業 4,199万円
- 在宅高齢者福祉サービス事業等 7,651万円
- 子育て支援・保育所・放課後児童クラブ・つどいの広場事業等 2億6,057万円
- 障害者自立事業による福祉サービス 8,207万円

活力づくり＝産業の振興・地域整備

- 果樹野菜振興事業等 216万円
- 成田ほ場整備事業の推進 8,296万円
- 豊田・小栗山地区道路改良事業 3,100万円
- 企業誘致奨励金交付・企業誘致推進 952万円
- 商工会運営補助及び制度資金利子補給 1,580万円

人づくり＝教育・文化の向上

- 第一小学校体育館改築推進事業 2,801万円
- 特色ある学校づくり推進事業 412万円
- 国際理解教育推進事業 1,930万円
- 子育て支援事業 448万円
- 社会教育、社会体育団体支援事業 1,357万円

地域づくり＝町民総参加

- 街頭犯罪抑止対策と地域安全活動の推進 301万円
- 行政組織機構改革と財政の確立、庁内LAN活用 856万円
- 地域イントラネット活用と各種機器保守 1,620万円
- 地域振興イベント事業 360万円
- フローラのまちづくり事業 50万円
- 一般コミュニティ助成事業 210万円
- 広報かがみいしの発行 565万円



改築が待たれる鏡石一小体育館

平成18年度予算の主な事業

町では、今年度も、第4次総合計画で策定した5本柱「快適空間づくり」「元気づくり」「活力づくり」「人づくり」「地域づくり」のもと次のような主要事業を展開し魅力ある町づくりを進めていきます。

快適空間づくり

都市機能の整備に
4億1151万円

地域のみなさんが使いやすい道路にするため、高久田一貫線道路の改良工事を実施いたします。また、住みよい生活環境を実現するため下水道を整備します。

元気づくり

保健福祉の充実に
10億2723万円

高齢者が元気に生きがいを持って、自立した生活を送れるように、第3期(平成18年度から20年度)介護保険事業計画に基づき介護サービスを提供します。

活力づくり

産業の振興・地域整備に
1億4144万円

田んぼの区画を整理し農作業をしやすいとするとともに、農地をまとめることによりより効率的に農業ができるように、成田地区ほ場整備事業を実施します。

人づくり

教育・文化の向上に
6948万円

鏡石第一小学校体育館が昭和36年に建築されて以降44年が経過し老朽化が進んでいるため改築いたします。

地域づくり

町民総参加に
3962万円

犯罪のない安全・安心の町づくりを推進するため、町防犯協会の活動を支援し、車上狙いなどの街頭犯罪を防ぎます。また、鏡石駅周辺の防犯

その他の議決事項

3月の町議会定例会において、平成18年度当初予算以外で議決された主なものをお知らせいたします。

- ◆岩瀬地方町村障害程度区分審査会の設置
平成18年4月から実施される、障害者自立支援法の審査・判定業務を天栄村と共同で処理するための規約が定められ岩瀬地方町村障害程度区分等審査会を設置することが決まりました。この審査会では、障害者自立支援法で規定された審査・判定業務を行うこととなります。

◆鏡石町介護保険条例の一部改正
第3期介護保険計画(平成18年度～20年度)に基づき、4月からの介護保険料の額が改正されました。

◆鏡石町公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の制定
指定管理者の指定の手続等に関する規定を定めたいとのことです。

※指定管理者制度はこれまで、公共団体などに限定されていた公の施設の管理に、競争原理を導入し、民間企業等の経営手法を幅広く活用して、住民サービスの向上と経費の削減を図るものです。

◆鏡石町環境美化等を実施します。
そのほか、6月に「あやめ祭り」、9月に「牧場の朝」YOSAKOI祭りを開催するほか、花をテーマにしたフローラ(花の女神)のまちづくりを推進し、個性あるまちづくりを目指します。